

## 速報！2018年度国公立大志願状況

河合塾

2018/2/1

国公立大の出願が1月31日に締め切られた。文部科学省より発表された同日15時現在の集計では、志願者総数は445,142人で、募集人員に対する志願倍率は前年同時点の4.54倍から4.43倍へとダウンした。

以下、発表された国公立大の出願状況について概況をまとめた。

### ■志願者数は前年同時点より1万人減 確定志願者数は15日発表

国公立大の2次試験志願者数は、出願最終日となった1月31日15時現在で455,142人となっている。前年最終日同時点と比較して前年比97.7%と減少した。募集人員に対する志願倍率は前年最終日同時点の4.54倍から0.11ポイントダウンの4.43倍となった【表1】。

【表1】国公立大志願状況(出願最終日15時現在)

		募集人員		志願者数 (最終日15時現在)				志願倍率 (最終日15時現在)	
		17年度	18年度	17年度	18年度	前年差	前年比	17年度	18年度
国公立大	前	64,542	64,344	192,032	188,727	-3,305	98.3%	2.98	2.93
	後	14,902	14,654	134,731	129,213	-5,518	95.9%	9.04	8.82
	計	79,444	78,998	326,763	317,940	-8,823	97.3%	4.11	4.02
公立大	前	15,291	15,650	58,660	58,366	-294	99.5%	3.84	3.73
	後	3,659	3,706	43,315	40,297	-3,018	93.0%	11.84	10.87
	中	1,978	2,193	26,771	28,539	+1,768	106.6%	13.53	13.01
	計	20,928	21,549	128,746	127,202	-1,544	98.8%	6.15	5.90
国公立計	前	79,833	79,994	250,692	247,093	-3,599	98.6%	3.14	3.09
	後	18,561	18,360	178,046	169,510	-8,536	95.2%	9.59	9.23
	中	1,978	2,193	26,771	28,539	+1,768	106.6%	13.53	13.01
	計	100,372	100,547	455,509	445,142	-10,367	97.7%	4.54	4.43

※文部科学省資料より(独自日程で実施する大学は表に含まない)

国公立大入試の中心である前期日程の志願者数は247,093人(前年比98.6%)と減少した。とくに国立大では志願者の減少が目立ち、志願倍率は2.93倍となった。

後期日程の志願者数は169,510人(前年比95.2%)で前年から約9千人減となった。今春は一橋大(法、社会)や九州大(歯、理-数学)などが後期日程を廃止するほか、後期日程の募集人員を減員する大学もみられる。こうした近年の後期日程廃止・縮小の動きが志願者減少の一因となっている。

公立大で実施される中期日程は志願者数が前年比106.6%と増加している。長野大、長野県立大、山陽小野田市立山口東京理科大(薬)で新たに中期日程が実施されることもあり、募集人員が前年より1割ほど増加する影響が大きい。

確定志願者数は2月15日に発表される予定である。前年はこの時点から確定までの間に、志願者数が約1万5千人増加した。今年度も今回の集計では反映されていない締め切り直前の出願者が相当数いると考えられる。最終的な志願者数は、前年同様46万人~47万人程度に落ち着きそうだ。

### ■学部系統別の志願状況 「文高理低」の傾向が鮮明

近年、大学生の就職状況が好調であることを背景に、理系学部よりも文系学部が人気となる「文高理低」の傾向が強まっている。今春の受験生においても、河合塾が実施してきた「全統模試」の志望校調査では文系学部の人気が続いている様子が感じられた。

【表2】は国公立大の前期日程の志願状況を、文部科学省が分類している学部系統別に集計したものである。今春入試では「文高理低」の傾向が鮮明にあらわれている。文系学部では、「人文・社会」学系が前年比102.6%と増加している。なかでも、就職先の選択肢が豊富なイメージの強い経済系の学部で志願者の増加が目立っている。一方、教員養成系は前年比95.6%と志願者が減少している。資格系の学部は大学卒業後の仕事限定

されるため、こうした学部を目指す動きは以前よりも弱まっているとみられる。

理系・医療系の各系統は「理工」が前年比 99.8%と前年並みとなっているものの、「農・水産」学系が前年比 95.3%と志願者が大きく減少、「医・歯」学系が 96.3%、「薬・看護」学系が 95.0%と人気は低調である。

このほか、「その他」学系は既存の系統には分類できない学部が含まれているが、志願者数は前年比 92.4%と大きく減少している。これは、首都大東京の学部再編の影響である。首都大東京では都市教養学部を改組し、人文社会、法、経済経営、理の 4 学部を設置するなど大規模な再編が行われる。都市教養学部は「その他」学系に含まれていたため、系統全体の募集人員・志願者とも大きく減少することになった。

【表2】国公立大(前期日程) 学部系統別の志願状況

系統	募集人員		志願者数 (最終日 15 時現在)			志願倍率 (最終日 15 時現在)	
	17 年度	18 年度	17 年度	18 年度	前年比	17 年度	18 年度
人文・社会	21,502	21,975	68,320	70,120	102.6%	3.18	3.19
理工	27,567	27,671	80,590	80,411	99.8%	2.92	2.91
農・水産	5,049	5,075	14,438	13,760	95.3%	2.86	2.71
医・歯	7,274	7,257	27,556	26,538	96.3%	3.79	3.66
医	6,717	6,712	25,461	24,475	96.1%	3.79	3.65
歯	557	545	2,095	2,063	98.5%	3.76	3.79
薬・看護	3,750	3,753	12,491	11,869	95.0%	3.33	3.16
薬	750	748	3,032	2,886	95.2%	4.04	3.86
看護・保健	3,000	3,005	9,459	8,983	95.0%	3.15	2.99
教員養成	8,218	8,063	21,629	20,674	95.6%	2.63	2.56
その他	6,473	6,200	25,668	23,721	92.4%	3.97	3.83
合計	79,833	79,994	250,692	247,093	98.6%	3.14	3.09

※文部科学省資料より(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)

※系統の分類は文部科学省によるもの

■難関国立大の状況 前期は北海道、東北、大阪大で志願者増

【表3】は旧帝大を中心とした難関 10 大学の志願者数を、前年同時点と比較したものである。難関 10 大学全体では、前期日程は前年比 101.4%と堅調な人気を示している。

東京大の志願者数は前年比 100.6%と前年並みである。文科類では、昨春入試で志願者が大きく増加した文科二類が引き続き人気を集めている一方、文科一類、三類では前年を下回っている。理科類では理科一類、二類の志願者が増加しているが、理科三類の志願者は前年より 2 割以上下回っている。

京都大の志願者数は前年比 99.9%と前年並みである。学部別では、文、法、経済など文系学部で志願者の増加が目立つ。ただし昨春入試で志願者が 3 割増となった教育学部では大幅に減少している。理系学部は理で志願者が減少、工、薬学部で前年並みとなっている。医学部人間健康科学科では、昨春入試で難化した影響から志願者の減少幅が大きい。農学部は全国的に不人気系統にもかかわらず、前年から 1 割ほど志願者が増加している。

このほか志願者の増加率が高かったのが北海道大、東北大、大阪大である。北海道大では文、教育学部で志願者が減少しているものの、その他の学部ではいずれも増加している。東北大では文系学部での志願者増が目立つ。とくに教育学部は志願者が前年より 5 割ほど増加している。大阪大では法、工、人間科学部を除く学部すべてにおいて志願者が増加している。昨春入試で倍率が低下した学部・学科が目立つことが要因の一つとみられる。

後期日程では、難関 10 大学全体の前年比は 97.8%と減少している。一橋大の社会、法学部で後期日程が廃止される影響である。ただし、一橋大で唯一後期日程を実施する経済学部は志願者が前年より 2 割以上増加しているほか、東北大の経済学部では志願者が前年より 5 割以上も増加しているなど、個別の大学・学部では志願者が大きく増加しているところもある。

【表3】難関国立大の志願状況

大学名	前期日程		後期日程		
	今	昨	今	昨	
北海道	5,547	5,183	107.0%	3,794	99.6%
				3,810	
東北	5,242	4,927	106.4%	1,398	120.9%
				1,156	
東京	9,505	9,452	100.6%	-	-
				-	
東京工業	4,218	4,156	101.5%	466	89.3%
				522	
一橋	2,933	2,906	100.9%	1,199	76.4%
				1,570	
名古屋	4,583	4,602	99.6%	51	96.2%
				53	
京都	7,818	7,826	99.9%	368	75.7%
				486	
大阪	7,391	7,074	104.5%	-	-
				-	
神戸	5,630	5,956	94.5%	4,344	107.4%
				4,044	
九州	5,194	5,166	100.5%	2,438	89.3%
				2,730	
難関10大計	58,061	57,248	101.4%	14,058	97.8%
				14,371	

※文部科学省資料より

(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)

以上、国公立大の志願状況について速報をお伝えした。最新の大学別の志願状況は河合塾入試情報サイト Kei-Net (\*) に掲載しているので、ぜひご活用いただきたい。

(\* Kei-Net 国公立大出願状況: <http://www.keinet.ne.jp/shutsugan/>)